



使えなかった年休の買取りを!
年休を使えるだけの人員を!

22年は年休取得数が改善!? 改善の理由が何より重要 全職員が年休20日完全取得できる道筋を示せ



昨年の年休取得は一昨年を上回った。いくつかの支部がそのような報告を労働安全衛生委員会で受けました。コロナ禍にもかかわらず年休取得数が上がったのなら、なぜ上がったのか、どのような取り組みをして取得数の向上につながったのか合わせて報告されるべきでしょう。そして今年はさらに取り組みを進める具体策が提案されなければなりません。そうでなければ、昨年の取得数の向上は、有症状で体調不良の出勤停止を年休処理をただけの可能性が否定できません。また平均取得数を下回っている職場の対策も提案されるべきです。多くの病院で平均取得数を下回っている部署は例年同じはず

です。その部署の救済策は買取り以外にあるのでしょうか。

労組は24日の執行委員会で、各支部が病院に対して年休買取り問題で要請行動を行うことを決定しました。取り組みは2月6日の週に設定しています。組合の行動と院の回答に注目してください。

ミサイルよりもごはん 軍拡増税反対!

2月は4,000品目もの食品が値上されます。それにもかかわらず岸田首相は、軍拡のための増税を私たちに押しつけようとしています。「産休・育休中にリスキング(学び直し)を後押し」発言からもわかるように、首相は暮らしのことなど何もわかっていないのです。

だから産休・育休中に学び直しなどと平気で言えてしまうし、物価高騰のさなかに増税を押しつけて来るのです。日本の食料自給率の実際は10%未満とも言われていて、戦争などで物流が止まれば6割が餓死する可能性がある」と米国の大学が研究で明らかにしています。

お腹がすいてもミサイルは食べられません。必要なのは国内自給率の上昇であり、食料品の価格安定策であり、物流が止まらないように近隣国との友好関係の構築です。

2月に予定される主な値上げ

種類	企業・商品	値上げ幅、値上げ回数 (2022年1月~)
食品	ランチパック ピーナッツなど (山崎製パン)	平均4.7% 2回目
	カロリーメイト ブロック4本入り (大塚製薬)	200円 →220円(税別) 1983年の 販売開始以来初
	本格炒め炒飯など 冷凍食品 (ニチレイフーズ)	約6~ 20% 2回目 ※ニッスイ、テー フルマーク、マルハニチ ロ、味の素冷凍食品も
	おとなのふりかけ 本かつお(永谷園)	149円→160円 2015年7月以来
調味料	ブルドック 中濃ソース300ml (ブルドックソース)	275円 →313円 2回目
	トマトケチャップなど 食品(カゴメ)	10.1 ~19.6% 2回目
菓子	ポッキー (江崎グリコ)	7% 2回目
飲料	キレートレモン155ml瓶 (ポッカサッポロ フード&ビバレッジ)	115円→130円(税別) 2001年販売開始以来初
	ワイン、梅酒、焼酎 (メルシャン)	1~12% 一部は2回目
雑貨	生活雑貨の小物商品、布製品、 中型・大型商品の配送料など (良品計画)	平均約25% ※1月にも一部値上げ済み

東京新聞より引用

発行 地方独立行政法人都立病院機構労組

@toritubyoin_ro 都立病院のお役立ち情報を発信しています

あなたの職場の健康度は? いますぐチェック →



LINE@
都立病院労組

職場のお悩み相談に乗ります
LINE@アプリの登録が必要です

